



# WEEKLY REPORT

2007-2008 No.30 2008年2月14日

会長◆松井一郎 会長エレクト◆長野芳剛 副会長◆矢部光治  
 幹事◆長野芳剛 SAA◆山本三津子 会計◆横瀬元治 ◇広報委員長：坂井 幸  
 E-mail:zushirc@sage.ocn.ne.jp Website:http://www.zushi-rc.com/  
 例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~. 第5木曜日 18:00~  
 例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL：046-870-6651  
 事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行 (18:30)

杉野 正氏  
 「企業の再生・戦略・戦闘」  
 一次回のお知らせー

2月21日(木) (12:30)

成田 清氏  
 「マッチング・グラント」

## ◀ 第 2241 回 例会記録 2008年2月7日 ▶

出席報告	会員数 46 名(出席免除 9 名)	出席数 24 名	出席率 67.57%	前回修正出席率 71.05%
ゲスト	榊 規彰氏(神奈川県生涯学習文化財課)		メイクアップ：岩瀬君	

### ■ 会長 談 話 松井 一郎 会長

皆様こんにちは、早いもので1月も終わり、もう2月です。節分の日、大雪で会員の皆様も大変だったと思います。お怪我は無かったですでしょうか？本日は、天気は快晴で外の風景を見ますと、海面に蝶々が休んでいるように、ウィンドウサーフィンが静かにセーリングしています。新天安 RC より、30 周年記念誌が届いております。回覧しますのでお目通し下さい。逗子 RC の 45 周年記念誌とは違って、百科事典のように厚みがございます。逗子 RC 会員の写真が掲載されていますので、名前と写真を確認して下さい。先週の国際奉仕フォーラムの話が伝わったのでは？

本日は、神奈川県生涯学習・文化財課の榊氏に逗子葉山の歴史、長柄桜山古墳のお話しをして頂きます。ちなみに、長柄桜山古墳を守る会の会長は、鈴木安之会員です。興味のある方は入会して下さい。年会費は 2000 円です。生涯という言葉を思い出すと、相田みつをさんの「生きているうち、働けるうち、日の暮れぬうち」生涯現役、臨終定年の言葉が思い浮かびます。まさに、当

クラブの会員の方々に当てはまる言葉です。ロータリーに在ると長生きでき、いつまでも元気に楽しく活躍して頂きたいと思えます。

古事記に、稽古照今という言葉があります。古きを稽えて、今を照らす。要するに、昔をよく学んで、既に廃れてしまった風俗、すなわち道徳をもう一度正し、現在の指針とすることです。千利休百首に「稽古とは、一より習い十を知り、十よりかえる元の一」とあります。一から学び始めて十までいいたらそれで完成では無く、また一まで戻ってきます。そして、初心に戻って改めて一から学び直すのです。

ロータリーもロータリー歴何十年となるともうこの辺で上がり一丁、後は若手にとわずに、蓄積した知識と経験を若い人達にご教示下さい。

2月19日(火) I. M. への多数のご出席を宜しくお願いします。2月15日(金)第2グループ I. M. 親睦ゴルフ出場選手の健闘を祈ります。本日は、古代にタイムスリップして、古代ロマンに耳を傾けましょう。

### ■ ニコニコ BOX (45,000円)

松井君、矢部(光)君、長野(芳)君、松田君、岩瀬君、菊池君、坂井君、山本(由)君、白沢君、高橋君…榊様スピーチよろしくお願ひします。  
 市川君、三宅君…榊さんをお迎えして。  
 鈴木(安)君…本日が誕生日です(2月7日)。  
 石黒君…2月7日53回目の結婚記念日です。  
 山本(三)さん…福嶋さんお大事に。  
 山科君…欠席が続き申し訳ありません。  
 横瀬君…久しぶりに好い天候です。

安藤君…もっと暖かくなってほしい。  
 桐田君…大分遅れました。  
 山口君…早退させていただきます。  
 丸山君…逗子のあるお店で尊敬する東郷平八郎元帥の玄孫さんを見ました。昨日は妻のバースデイ、忘れていたのをごまかすのに苦労しました。  
 ニコニコ BOX 本日合計 ￥ 45,000  
 累計 ￥ 1,490,024  
 ご協力ありがとうございました。



逗子、葉山の地に人々の足跡がはっきりと記されるようになるのは、弥生時代になってからです。この時代には、逗子市域で集落遺跡として、池子遺跡群、持田遺跡群、地蔵山遺跡群などが営まれ、地域の力が養われていきました。

次の古墳時代には、これはなんといっても、長柄桜山古墳群が四世紀半ばから後半にかけて造られたことが、最も重大な歴史的事件です。この古墳群は大和の勢力が東へ延びてきた一つのルートを示すと同時に、逗子、葉山の地に大型の前方後円墳を築くだけの力が確実に育っていたことを示すものです。弥生時代からの三つの集落は継続して営まれ、これらの集落が古墳の築造を支えた中心になったのかと思われまます。また、長柄桜山古墳群の発見は、以前から謎とされてきたことへの答を提供してくれました。それは、持田遺跡と池子遺跡群とで出土した碧玉製腕輪と銅鏡片の意味です。これらは質の高い優品で、普通は古墳の副葬品として出土するのですが、いずれも集落の住居跡から発見されており、「何故、逗子でこのようなものが出たのか」、人々の間で不思議がられていたのです。大型の前方後円墳があったからこそ、

これらの特殊な出土品もあるということが、長柄桜山の発見で納得されたわけです。

逗子、葉山地域の力は、奈良・平安時代にも確実に受け継がれたようで、それは正倉院に伝わる庸調布の墨書に、「相模國鎌倉郡沼濱郷戸主大伴部廣麻呂・・・」とあることで、現在の沼間を中心とした逗子の地域が、古代の郷として存在していたということです。また、この地には鎌倉幕府を開いた源頼朝の父義朝が館を構えていたという『吾妻鏡』の記述もあり、池子遺跡群から出土した木沓や皇朝十二銭などの朝廷との関わりをにおわせる品々は、源氏の棟梁の姿を彷彿とさせるものです。

さて、最後に逗子、葉山の新たな謎についてお話しすれば、弥生時代から中世まで、方形周溝墓、横穴墓、やぐらといったお墓は、ほとんどが逗子市域の北側に偏って造られているということです。南側には長柄桜山古墳群を除いて、ごく少数のお墓しか造られていません。これは、一体何を意味するのでしょうか。ひょっとしたら、古墳時代から後は、長柄桜山古墳群を意識して、南側にお墓を造ることをはばかったのかもしれないが、はっきりしたことは解りません。これを新たな謎として、いつの日かそれを解明する新発見があることを期待して、話を終えることとします。(神奈川県生涯学習文化財課)

■ 報 告

長野幹事：2006-07 年度 RI 年次報告・R 財団年次報告 三宅次年度幹事：次年度役員理事副幹事合同会議 2/15 哉吉 2F19:00 より開催  
鈴木国際奉仕活動委員長：3/14 環境シンポの実行委員会発足。岩瀬 IA 地区副委員長：3/29-30 IA 一泊研修に希望者は参加を。

2月誕生・結婚記念日のお祝 (敬称略)

本人：毛利武信、鈴木安之、橋克己、山科誠  
奥様：矢部一美(房男)、臼井タミ(浩)、横瀬啓子(元治)、丸山和代(治章)  
結婚：桐ヶ谷利美・淑子、鈴木久弥、石黒毅・和子、松田守郎・千恵子、青山正子・和朗、丸山治章・和代

■ 理事会報告 1/10 (松井、矢部(光)、長野、山科、山本(三)、三宅、菊池、石田、岩瀬、藤吉、山本(由)、横瀬)

2月例会予定

- 第1例会 2月 7日 12:30 榊規彰氏 「カティーナ」
- 第2例会 2月 14日 18:30 杉野 正氏 「カティーナ」
- 第3例会 2月 21日 12:30 成田 清氏 「カティーナ」
- 第4例会 2月 28日 18:30 鈴木かおる氏 「カティーナ」

3月例会予定

- 第1例会 3月 6日 12:30 今井武志名誉会員「カティーナ」
- 第2例会 3月 13日 18:30 加藤 薫氏 「カティーナ」
- 第3例会 3月 20日 休会
- 第4例会 3月 27日 18:30 もりや 襟氏 「カティーナ」
- 3月8日 逗子RC創立記念日
- 3月14日(金) 地球環境温暖化シンポジウム

- \*新年会決算報告：別紙。
- \*3/14 地球環境温暖化シンポジウム：実行委員会立上げ。チラシ完成。予算 50 万円。当日実行委員 15:00、会員 16:30
- \*会員親睦旅行：日程等、再検討する。
- \*2/19 第2グループI.M.: テーマ「例会」 小沢一彦 RI 理事 基調講演、グループディスカッション。出席者は 13:00 文化プラザ前集合、バスにて出発。
- \*2/2 地区指導者育成セミナー：長野会長エレクト出席
- \*4/11-12 地区大会(横須賀):12日 10:00-20:00 各自会場に。
- \*もりや襟コンサート後援 \*「いやしの会」コンサート後援
- \*田中俊一会員退会届(2月末日)

《編集だより》 ▼本日は久しぶりに抜けるような晴天に恵まれ気持ち晴れ晴れする例会でした。早いもので2月の第一週例会を迎えて幹事から理事会報告がなされました。本日の卓話は、県の教育委員会で長く逗子葉山の歴史研究に携わってきた榊規彰氏による埋蔵発掘による「逗子葉山の歴史」でした。遠く弥生時代にさかのぼり、海洋交通の拠点であったこの地の歴史に想いを馳せながら、波高い海上からはるか山を眺める浪漫の夢を見たひと時でありました。▼さて、3月14日は当年度の主要な催しであります、地球温暖化問題シンポジウムが逗子市文化プラザで開催されます。今後の世界的課題で、市民の関心も高いテーマであります。会員皆で是非とも大きな成功を実現させましょう。

クラブ会報編集委員 横瀬 元治